

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“ロータリーは機会の扉を開く”

RI会 長：ホルガー・クナーク 氏
(所属：ドイツ、ヘルツォークトゥム・
ラウエンブルク・メルンRC)

地区テーマ：“日本のロータリー100 周年

「新しいロータリーは機会の扉を開く」 ”

地区ガバナー：古賀 英次氏(所属：柳川RC)

クラブテーマ：“OPEN THE DOOR TO CHANCE ”

会長 松永 浩 / 幹事 豊川 智彰



表紙写真(テーマ/小倉城と連節バス)

辰巳会員のご推薦により、連節バスの写真を掲載します。現在、北九州の街を6台運行しています。全てベンツ製です。デザインは、小倉織をモチーフにしています。

【撮影：安田 堅太郎 会員/小倉にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

クラブ会報委員会 委員長：宮島 俊司

副委員長：城 健一郎

委員：篠原 烈、橋爪 政博、中村 学、大川 雅弘、甲木 正子

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3454回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・ホームページ説明

第3452回 例会 記録

10月16日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・米山記念奨学生の卓話

産業医科大学 大学院医学研究科 博士課程 4年
シン モンユエ 氏

会長の時間

松永 浩 会長

10月は米山月間です。新会員の方々も多いかと思ひ、米山奨学事業の原点と現状をお話しさせていただきます。米山奨学事業は当時の会員の思いと、その時代が生んだ奨学金です。戦後、市民がいまだ救援物資に頼る生活をしていて、1949年東京RCを皮切りに京都、大阪、神戸、名古屋、静岡、札幌などが国際ロータリーへの復帰を果たしました。当時、国際社会における日本への警戒心、反日感情は強く、アジア諸国との友情こそが、今

後の日本の生きる道であるという認識がありました。そこでロータリー財団の奨学金事業が広く実施されているのを目の当たりにした彼らは「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」という思いから1952年12月東京RCが「米山基金」の構想を発表。アジアから優秀な学生を日本に招き、勉学を支援しようというものでした。これが現在の「ロータリー米山記念奨学金」の原点です。事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えると、その使命はますます重要性を増しています。留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕となっています。そして現在、寄付金減少と共に、世界各国の少子高齢化で実際に大学生や大学院生の留学生が奪い合いになり、わが国日本も思うように集まらないのが現状です。そうした現状でカウンセラー制度のある米山奨学金制度の役割は今後更に重要度、社会的な重要性が高まっています。また、今までの母国と日本の懸け橋というと祖国に帰国し、そして両国との懸け橋になってもらう考えでしたが、昨今の事情や現役奨学生の将来の構想を聞くと、若いうち、働けるうちには日本に留まる考えの奨学生が多くなって来ています。今後、この事業も時代

と共に変化していく国際社会に柔軟に適応していく必要があるようです。寄付金の減少に関しては新型コロナウイルスの影響により 9 月までの寄付金は前年同期で 2200 万減となっています。戦後のロータリーが国際親善と世界平和に寄与したいとの思いでつくり育てた奨学事業は、今、皆さんの手の中にありますので、今後も米山財団への寄付をお願いいたします。

幹事報告

豊川 幹事

・来週の例会は、10 月 23 日(金)を 25 日(日)に変更して、ギラヴァンツ北九州応援例会となっています。14 時 30 分にミクニワールドスタジアム北九州の南ゲート前に集合してください。また、その次の 30 日(金)は、例会はありませんので、お間違えのないようお願いいたします。

・先日開催されました東京あけぼの RC5 周年記念式典にお祝いをお贈りしたところ、御礼の品を頂戴しました。とても高級なお茶のようです。事務局にお越しの際にご賞味ください。

・11 月 6 日の例会は会員卓話の予定でしたが、変更しまして、クラブのホームページのお披露目と、オンライン会議などの勉強会をさせていただきます。タブレットなどお持ちの方は、ご持参頂けると助かります。

出席報告

大曾根 委員長

2020 年 7 月 1 日：59 名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ
当日の出席	67 名	47 名	—
先週の出席	67 名	46 名	12 名

◆ゲスト 2 名

- ・第 2700 地区米山記念奨学委員会副委員長 吉田 廣幸 氏
- ・米山記念奨学生 シン モンユエ 氏

◆ビジター 0 名

ニコニコ献金

児嶋 副 SAA

7,000 円 : 今年度累計金額 160,000 円

原田 光久 君

午前中、拙宅に電話しましたら、小倉 RC から結婚記念の綺麗な花が届きましたと妻が言っていましたので。

袖須 亮太郎 君

10 月 30 日(金)から 11 月 1 日(日)の 3 日間、米町の九州電力北九州支店で「きた・九電コロンブス」を開催します。井筒屋さんとのコラボで、北九州近郊の「知る人ぞ知る」地元有名商品をご紹介します・販売するものです。地元のお店に皆様のご支援を賜りますよう、ご来場をお待ちいたしております。

委員会報告

親睦活動委員会

松田 委員

来る 10 月 25 日(日)は、ギラヴァンツ北九州応援例会です。参加者は、約 80 名となっています。会員は、14 時 30 分に南ゲート前に集合してください。小倉 RC の旗を立てています。その場で例会を行います。同伴者は、直接応援席へ行かれてください。本日チケットを配布していますので、当日は必ずご持参ください。なお、感染拡大防止のため、左右の席を 1 席ずつ空けてお座りいただきます。また、マスクの着用をよろしくようお願いいたします。

社会奉仕委員会

二村 委員長

明日、10 月 17 日(土)は早朝清掃を行います。朝の 6 時に小倉駅前南口、1 階モノレール側にお集まりください。時間は 30 分程度です。また、各自で軍手をご持参ください。なお、車でお越しの方は、ステーションホテルの地下駐車場が解放されていますので、そちらにお停め下さい。

青少年奉仕委員会

合馬 委員長

小倉工業工業 IAC 顧問の大澤先生より 11 月 19 日(木) 16 時～17 時で IAC 例会開催のお知らせがありました。皆様ご多用のところ恐れ入りますが、同席をお願いいたします。

米山記念奨学生の卓話

産業医科大学 大学院医学研究科 博士課程 4 年

シン モンユエ 氏

『人生の貴重な経験—日本の留学生活』

～違う距離、違う愛～



申夢月と申します。「夢」と「月」はそれぞれ夢と月の意味です。私の名前は父がつけてくれました。きれいな名前だと思いますが、意味はすべて夜に関係しているので、私は寝ることが大好きです。

まず、今日のテーマ距離についてです。1 番目の距離

は 500m です。1999～2005 年までの 6 年間、私は陝西省宝鸡市鉄道第一小学校に在学しました。500m は、学校から家までの距離を指します。もちろん家には毎日帰ります。次に、2005 年からは、中学・高校と、寄宿学校に入りました。この時の距離は 10km です。家に帰る頻度は週 1 回になりました。3 番目の距離ですが、高校の途中で別の都市、西安市に移って、207km です。家に帰る頻度はもっと少なくなり、1 ヶ月 1 回になりました。大学入学試験を経て、家から遠く離れた河北

省に来て、5年間医科大学に通いました。大学を卒業後、将来優秀な医者になりたいので、日本産業医科大学へ入りました。4番目と5番目の距離は、それぞれ974km、2499kmになりました。家に帰る頻度も1年単位になっています。

現在、私は、産業医科大学医学研究科博士課程に在籍しています。講座は免疫学・寄生虫学です。私は成人T細胞白血病ATLに関連する治療法を確立するための研究をしています。そのために、多くの文献を読んで、実験をたくさんやって、完成した研究内容やアイデアを毎日先生と話し合います。研究室と寮との往復だけで、ちょっと単調な研究生活です。しかし日本には外国人が多いので、日本人以外にも色々な国の出身の友達が作れ、異文化を深く理解することとなりました。

2019年4月から私は米山奨学生になりました。財団からの経済的な支援を頂いたことを非常に感謝しています。間違いなく、この期間は私の今までの留学生活で最も充実した期間だと言えます。まず、色々な「人」と接するチャンスが増え、コミュニケーション能力が向上しました。以前は、人の前でスピーチするのはとても緊張していました。米山奨学生になってから、卓話研究会の経験を通じて、毎月クラブの例会で発言することによって、「大勢の人たちの前で発言すると震える」という自分の短所をようやく克服しました。さらに、たくさんのロータリアンのような優秀な人と交流ができて、日本文化と社会知識を勉強し、多彩なイベントに参加することによって、自分もロータリーの一員だという認識が強まっていきました。

最後に、世話クラブである小倉中央RCでの生活を話したいと思います。米山奨学生になって、もう1年半になりました。クラブのメンバーはいろいろと心遣いをしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。クラブの皆様は、母と父のように面倒を見てくれました。生活面でも、学業においても、たくさん助けてくれました。自分が異国の日本で、本当に頼れる人ができました。クラブの活動にも参加しました。とても嬉しかったです。特に印象的だったのは、職場例会です。会場は結婚式場でした。私が近く結婚することを会員の方がお知りになり、私にサプライズをしてくれました。ウェディングドレスを着させていただき、音楽と共にお父さん演じる会員さんと一緒に入場するという花嫁体験をしました。このようなリハーサルをする人は私しかないと思います。とても幸せです。

今日の卓話のサブタイトルは、「違う距離、違う愛」ですが、この距離は、簡単な意味に限らず、心の距離も含まれます。特に留学生活では、大学での生活以外でも、人生の先輩との交流を深め、日本人の優しさを感じました。卒業後は中国に戻り、日本と中国の懸け橋になれるように、頑張っていきたいと思います。皆様のおかげで安心して豊かな生活を送ることができています。これからもよろしくお願いします。



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

- ・原田 光久
- ・伊井 雅明
- ・寺澤 寛幸
- ・大曾根聡子
- ・久保田 彰
- ・嘉藤 晃玉
- ・田中幸一郎

合計	2020～21 年度累計金額
46,000 円	345,000 円

小倉駅前早朝清掃 報告

日時：10月17日（土） 6時～

参加者：鈴木、松永、豊川、原田（光）、村上、柚、二村、天ヶ瀬、伊与田、小島、合馬、佐竹、宮島、種生、寺澤ご家族、柚須、大川、渡辺、甲木
小倉工業高等学校 IAC 顧問、生徒



肌寒く、やや暗い中でしたが多くロータリーアン・インターアクトの生徒が集まりました。各自、小倉駅周辺のごみを拾い集めました。情勢の中、手袋着用しごみも以前よりやや少なめに感じましたが、朝軽い汗を流しての活動は心地良いものでした。次回も多くのご参加をお願いします。【報告者：合馬】

第3453回 例会 記録

10月25日（日） 親睦例会

・ギラヴァンツ北九州応援

於：ミクニワールドスタジアム北九州



会長の時間

松永 浩 会長

本日はギラヴァンツ北九州応援合同例会です。この合同例会は2年前から始まり、北九州市内でボランティア活動されている小倉工業高校 IAC の皆さんに感謝の意を込めて、地元プロサッカークラブの試合に招待させて頂き合同例会を行う事と、当クラブ名誉会員で球団社長をされている玉井さんを応援する為に始めました。ギラヴァンツ北九州について少し紹介いたします。1947年に創部され三菱化成工業黒崎のサッカー部が前身となっています。2010年Jリーグ加盟クラブとなり今年で10周年となります。クラブ名称の「ギラヴァンツ」はイタリア語で北九州市の市花の『ひまわり』と『前進する』という意味の言葉を組合せた造語です。人気選手は背番号9番のFWディサロ選手、現在12ゴールを決め、得点ランキング2位につけています。愛称は「レレ」でゴールを決めたとき右手で顔を覆うゴールパフォーマンス「レレマスク」を行います。又、背番号10番のMF高橋選手、18番のFW町野選手、ゴールキーパーの31番永井選手が活躍しています。この3選手は他チームからのレンタル選手です。今まで大活躍していたゴールキーパー永井選手は今日対戦する松本山雅FCのレンタル選手の為、本日の試合は出場できません。控えキーパーに頑張ってもらいましょう！現在の成績は最近8試合勝利できずJ2で4位です。今年はコロナの為、J1とJ2の入れ替え戦は行われませんが、上位2位までに入れば来期J1となります。残り14試合、今日の試合は優勝争いに残れるかの大勝負です。地元北九州の応援よろしくお願いします。

幹事報告

豊川 幹事

・今週30日(金)は休会ですので、例会はありません。間違ってお越しになりませんよう、お気をつけください。

出席報告

大曾根 委員長

2020年7月1日：59名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ
当日の出席	67名	41名	—
先週の出席	67名	47名	16名

- ◆ゲスト 14名
 - ・小倉工業高校 IAC 顧問 2名
 - ・小倉工業高校 IAC 生徒 12名
- ◆同伴者 20名
 - 本村、原田(光)、原田(鉄)、宇城、二村、天ヶ瀬、増田、鱒見、宮島、佐竹、梅田、竹中、甲木、近藤、田中(幸)会員のご家族・同伴者
- ◆ビジター 27名(サインのみ)

ギラヴァンツ北九州応援

IACの生徒12名、顧問の先生方お二人の計14名を招いて、ギラヴァンツ北九州と松本山雅FCとの試合を、ご同伴者を含めた計76名で観戦しました。まず14時30分から、ミクニワールドスタジアム北九州の南ゲート前にてIACとの合同例会を行った後、スタジアム内の席へ移動し応援しました。前日までギラヴァンツは4位、3位長崎との勝点差が3点、対戦相手は順位20位でしたので、この試合で勝利し、上位を狙おうと応援は否が応にも盛り上がっていました。前半



44分に松本山雅FCに1点先取されてしまい、逆転を期待しましたが後半0-0で逃げ切られてしまい、結果的にギラヴァンツ0-1松本山雅FCで敗れてしまいました。何度も惜しい場面があり大変残念でしたが、青空の下、秋風が吹くすがすがしい中、ソーシャルディスタンスを確保しながら楽しい午後を過ごしました。最後に、スタジアム手配でお世話になった玉井名誉会員、ありがとうございました。

【報告者：井手 孝幸】

米山記念奨学会「特別寄付金」



例会当日寄付者

・松田 恵作

合計	2020~21年度累計金額
10,000円	355,000円

次回例会予告

11月13日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話

北九州市立文学館館長 今川 英子 氏

『没後60年 火野葦平展に寄せて』